

概要

地区名	大宮駅東口大門町2丁目中地区
施行者	組合
所在地	さいたま市大宮区大門町二丁目の一部
地区面積	約1.4ha
事業期間	平成27年度～令和4年度(予定)
用途地域等	商業地域(80/700)、防火地域、高度利用地区
地区の概要	<p>大宮駅周辺地域はさいたま市の玄関口であり、県内でも有数の商業・業務地区として高いポテンシャルを持つ地域であることから、より一層の機能集積が必要とされています。</p> <p>しかしながら、大宮駅東口大門町2丁目中地区は、市有地を含めた低未利用地や細分化された土地、老朽化した建物が残り、防災機能の低下などの課題を抱えていることから、土地・建物利用の高度化・防災性の向上等を図るため、機能更新と充実、地域の拠点整備、人と緑のネットワークの創出及び新しい都市環境を創造するための市街地再開発事業を行います。</p>

施設建築物の概要

敷地面積	約8,600m ²
建築面積	約6,800m ²
延床面積	約82,200m ²
容積対象面積	約63,700m ²
建ぺい率	約80%
容積率	約750%
構造	鉄骨造 一部鉄骨鉄筋コンクリート造
高さ	約9.5m
規模	地上18階、地下3階
用途	駐車場(地下3階～地下1階) 商業(1階～3階) 商業・業務(1階～5階) 公共公益(4階～10階) 業務(9階～18階)
住宅戸数	—

施設建築物の名称	大宮門街(オオミヤカドマチ)
名称の由来	東日本の玄関口となる大宮駅から、緑豊かな氷川神社の参道へ続く『門』の役目をもち、大宮で暮らし、働き、楽しむための色々な施設が集まった、ひとつの『街』のような存在でありたいという想いを込めた名称です。

